

令和7年度 「ねもと地域力」総会

令和7年5月11日(日) 10:00～

根本交流センター 大ホール

1 開会の辞

ねもと地域力

2 会長あいさつ

3 来賓紹介(市長あいさつ)

4 議長選出

5 議 事

第1号議案 令和6年度 事業報告 及び (2～9頁)

令和7年度 事業計画案

第2号議案 令和6年度決算報告・ (10頁)

令和7年度 予算案及び

会計監査報告

第3議案 役員改選 (11頁)

(参考資料) 会議年間予定表 (12頁)

6 来賓あいさつ

ホームページ検索「ねもと地域力」

<http://nemoto-tiikiryouku.com/>

(活動情報などが掲載されています)

事務局への連絡は、メールで kaityou@nemoto-tiikiryouku.com

会長メール



ねもと地域力 HP(回覧板)



第 1 号議案 令和 6 年度事業報告 及び 令和 7 年度事業計画案

令和 6 年の事業結果について

活動費ひっ迫のなかでの活動になりましたが、各グループ知恵を出し合い今迄と変わらない活動を維持してきました。

根本交流センター、根本校区青少年まちづくり市民会議と連携し「ふれあいフェスティバル」をはじめ、地域の皆様との交流を拡げる活動をしてきました。しかしながら、費用のことを考えると萎縮しがちになってしまいました。

令和 7 年度事業計画（案）について

今年度より始まる市政業務委託事業を考慮しながら事業計画を立て活動して行きたい。

根本校区外にも活動を広げている防災 G

人気事業を新規活動に取り入れた地域交流 G

より中身の濃い活動を目指した認知症支援 G

地域密着を是として活動のデジタルねもと G

より活動を凝縮した防犯 G

より自然豊かな地域を目指す自然・生活環境 G

各グループとも従来の活動にとらわれずに新しい発想で、各グループ間の垣根がない活動を進めていきます。

地域の元気を目指して、地域の団体と連携した活動をしていくと共に

会員の増員を願う勧誘も引き続きお願いいたします。

事業計画につきましては、各グループ長より発表いたします。

1 会議の開催

（令和 6 年度報告）

- （1）総会および全体会議 （総会 5 月、全体会議 10 月・1 月）
- （2）役員会 2 回（6 月・4 月）
- （3）グループ長会議 4 回（7 月・12 月・2 月・4 月）

（令和 7 年度計画）

- （1）総会および全体会議 （総会 5 月、全体会議 10 月・1 月）
- （2）役員会 （年 2 回）
- （3）グループ長会議 （不定期）
- （4）企画員会 （不定期）
- （5）その他、必要に応じて適宜開催

2 総括事業の実施

(1) ねもと地域力 フェスティバル

(令和 6 年度報告)

「第 12 回「ふれあいフェスティバル」に参加しました。防犯グループは駐車場に、防犯に関する PR、子供たちとの記念撮影を実施。その他グループは、小ホールに展示・体験会・クイズラリー等を実施しました。

実施日：令和 6 年 11 月 2 日（土）～3 日（日）

(令和 7 年度計画)

「ねもと地域力」を PR するため、内容を刷新してあたらしいアイデアを企画し、校区住民の目線で楽しめるように工夫したい。

具体的には、「フェスティバル実行委員会」にて全体的な内容を検討するとともに「ねもと地域力」独自の内容も検討します。

11 月 1 日（土）～2 日（日）

3 グループ活動の実施状況

(1) 防災グループ（日本一防災意識の熱いまちづくり）

(令和 6 年度報告)

「日本一防災意識の熱いまちづくり」をスローガンとして月 1 回の打合せ会議を開催し、各班の活動計画策定、活動状況の確認と、情報の共有化をはかって来ました。

- ① 自らの命は自分で守る「家具転倒防止」に向けての PR 活動を、地域の防災訓練ふれあいフェスティバルで実施しました。
- ② 防災意識向上活動として、防災の花「ど根性ひまわり」を校区内に広く展開するため、ふれあいフェスティバル、サロン等に防災の花「ひまわり」の種を配布しました。
- ③ ふれあいフェスティバルに於いて、水を使わないトイレの体験会を実施しました。
- ④ 水を使わないトイレの体験会を根本校区外にも広げ、
24 年度では校区内 326 人校区外 290 人の体験者数実績となりました。
3 月 31 日時点で校区内外合わせて延べ「3,096 名」の体験実績となりました。
- ⑤ 災害時の避難所となる「根本交流センター」の避難所運営マニュアルを作成しました。

(令和 7 年度計画)

自分の命は自分で守る「我家の防災計画」の推進、および自宅周辺の危険箇所を自身でチェック出来るマニュアルの作成

- ① 地域の防災訓練支援
- ② 水を使わないトイレ体験会の根本校区外へも推進
- ③ 「シェイクアウト（地震の防災訓練）」の周知
- ④ 新規人材の発掘
- ⑤ 根本小学校の避難所運営マニュアル作成（予定）

(2) 地域交流グループ（誰とでも話ができる街づくり）

（令和6年度報告）

誰とでも話ができる街づくりのため、地域交流の場を提供することを目的として下記の行事を開催しました。

	名 称	内 容	場 所	開催日	時 間
1	おしゃべりクラブ (写真を楽しむ会)	写真撮影の勉強会	交流センター	毎月 第3火曜日	13:30～
2	おしゃべりクラブ (家庭菜園)	育成技術の勉強	交流センター	毎月 第3月曜日	13:30～
3	おしゃべりクラブ (健康食)	レシピ作成と実食	交流センター	毎月 第4金曜日	10:00～
4	おしゃべりクラブ (麻雀を楽しむ会)	初心者から上級者まで参加	交流センター	毎月 第3水曜日	13:30～
5	おしゃべりクラブ (夜のカラオケ)	飲食は各自持参	N S P 中央集会所	毎月 第3木曜日	18:00～
6	脳トレ体操	専門講師による指導	N S P 中央集会所	毎月 第2金曜日	13:30～
7	将棋の広場	子供無料、大人入会費1000円	交流センター	毎月 毎週土曜日	9:00～
8	ドンマイクラブ	ボウリング、参加費実費	パークレーンズ	毎月 第2火曜日	10:00～
9	ハッピー喫茶	楽しい100円喫茶	N S P 中央集会所	毎月 第1金曜日	13:30～
10	ポッチャカフェ	ポッチャをしながらカフェで雑談	N S P 西集会所	特定	9:00～
11	野菜市場	家庭菜園100円販売	N S P 中央公園	毎月第2・4 日曜日	8:00～
12	お散歩ちょいほら	ウォーキング	フリー	自 由	

1. 数年前から開催を中断していた「麻雀を楽しむ会」、「夜のカラオケ」の2行事を復活しました。
2. 「ふれあいフェスティバル」に参加したグループ。
①写真の会、②将棋の会、③ハッピー喫茶、④野菜市場(いちば) の5グループ。

（令和7年度計画）

上記各活動参加者も高齢化により少なくなる傾向にあります。

大勢の方にご参加頂ける様、企画内容を再検討し参加者の増加を図ります。

(3)「認知症支援グループ」 認知症に優しいまちづくり

(令和6年度報告)

「認知症高齢者支援モデル事業」として、多治見市高齢福祉課の協力のもとで活動を継続実施。

1. 認知症啓発活動

◎地域の方々に「認知症」について正しく理解していただく活動

1) 認知症に関する『映画フォーラム』の開催

- ・11月23日(土) 13:30~15:30 根本交流センター 大ホール
若年性認知症のDVD『オレンジランプ』 放映。

募集人数：115名

整理券の配布：11/1(金) 09:00より交流センターで配布、即日完売。

☆若年世代の意識高揚の目的で、根本小・南姫中・北稜中の生徒に枠を設定

2) 認知症に関する図書・DVDコーナーの継続設置

*根本交流センター1F 図書コーナー

3) 認知症専門家による「認知症啓発に関する老化予防講演会」の開催

- ・健康サポートプログラム：明治乳業の食育担当栄養士の講義。

10月4日(金) 14:00~15:00 根本交流センター 参加者33名

☆チームメンバー：鈴木唯(リーダー)、洞口、澤近、若尾(幸)、前田

2. 認知症予防活動

◎行政・公的機関・大学・地域団体等社会資源を活用した、認知症予防活動

1) 「認知症予防教室」(今日から始める脳活1・2・3)の新規開催 及び

第1回認知症予防教室修了者対象の「フォローアップ講座」の開設。

*2ヶ月に1回奇数月に開催。

7月13日の修了式以降、9月より新脳活1・2・3の開講(年5回)。

多悠連6単位、「ふれあいねもとのカフェ」、根本交流センター「認知症予防講座」等と連携集客。

・新脳活123講座：

第1回 9月14日開催。 27名の参加

第2回 11月09日開催。 23名の参加

第3回 1月11日開催。 24名の参加

第4回 3月08日開催。 24名の参加

第5回 5月10日に開催予定

- ・第1回予防講座修了者対象『認知症予防 フォローアップ講座』を開催。

9月14日同時開催の参加者：25名

11月09日同時開催の参加者：24名

1月11日同時開催の参加者：25名

3月08日同時開催の参加者：24名

5月10日に開催予定

2)「認知症予防講演会」の開催

県病院や岐阜医療科学大学等外部の公共施設・大学から講師の派遣をいただき、根本交流センターとの共催事業として実施を計画。

2月6日(木)県病院に協力依頼し、昨年に続き「認知症予防講演会」を根本交流センター中ホールで開催。

講演テーマ：高齢期の食事の摂り方(低栄養・認知症対策として)。

参加者：50名

☆チームメンバー：橋本(リーダー)、古田、寺島、徳田、川本、澤近、
粥川

3. 地域支援活動

◎地域の認知症高齢者支援する活動

1) 地域の沢山の目で認知症高齢者をサポートするため

サポーターを増やす「認知症サポーター養成講座」 9月8日開催。

参加者4名のため「養生交流センター」の講座に誘導済。

「認知症ステップアップ研修」 12月7日開催。現在募集中

☆チームメンバー：古田(リーダー)、橋本、澤近、寺島、

2) 認知症サポートサロンとしての「ねもとオレンジカフェ」の継続開催。

2ヶ月に1回偶数月に開催。大体20名～30名程で定着。

・第13回 4月24日(土) 参加者24名

・第14回 6月22日(土) 参加者23名

・第15回 8月21日(水) 参加者27名

・第16回 10月26日(土) 参加者18名

・第17回 12月25日(水) 参加者20名

・第18回 2月22日(土) 参加者19名

・第19回 4月26日(土) 開催予定

☆チームメンバー：亀井、寺島、松本、古田、長谷川、郡司、野々村、粥川

*現在チームリーダー不在

☆地域支援活動全体のリーダー：当面は、古田が兼務。

長年「認知症高齢者支援モデル事業」として多治見市の委託を受け高齢福祉課を窓口
に活動を実施して参りましたが、令和6年度3月を以って終了いたしました。

今後につきましては、来年度からくらし人権課が窓口になり、“地域力への市政業務
の事業委託”が新しく始まります。その事業から2～3の事業を選択し今後の活動を継
続する予定。

1. 認知症支援事業

- 1) 地域の方々に「認知症」について正しく理解していただく「啓発活動」
 - ・ 認知症に関する「映画フォーラム」を継続開催（11月頃）
 - ・ 認知症に関する図書・DVD コーナーを根本交流センター1F に設置
- 2) 行政・公的機関・大学・地域団体等社会資源を活用した、認知症予防活動
 - ・ 「認知症予防教室」（今日から始める新脳活1・2・3）の継続開催
 - ・ 「認知症予防 フォローアップ講座」の継続開催
昨年度同様、認知症予防教室の終了後に開催する
* 予防教室・フォローアップとも年5～6回の開催を計画。
- 3) 「認知症予防講演会」の開催
県病院や岐阜医療科学大学等外部の公共施設・大学から講師の派遣や飲料
メーカーの予防講座等を活用しての根本交流センターとの共催事業実施
- 4) 地域支援活動としての「ねもとオレンジカフェ」の継続開催
2ヶ月に1回の開催を計画。
* これまで、18回オレンジカフェを開催し、地域に定着して来ている

2. 健康づくり活動事業

- * 生活習慣病予防につながる、健康づくり活動の企画実施
年4回の開催を計画

3. その他の活動事業

- * 1・2以外にこれまでの認知症支援グループで活動してきたメンバーで取り組
める事業があれば、取り組みを検討。

(4) デジタルねもとグループ（地域の先進的なデジタル社会をめざして）

(令和6年度報告)

令和5年5月から多治見市の地域力補助金を使って、全国に先駆けて先進的なデ
ジタル社会を実現させ、他の地域の見本となるような便利・簡単な地域密着情報
をデジタル化した。

ピーク時には約 1500 人のアクセス参加があり、一定の効果はあったが、資金的な事情から令和 7 年 3 月に終了することとした。

今後の課題としては、

紙の回覧板の希望も多く残っており、住民のデジタル化意識がやや遅れており、将来展望を考えると更なる意識改革が必要である。

そのために、

従来からある「ねもと地域力」ホームページを利用して、デジタル回覧板を発信していくこととした。

（令和 7 年度計画）

- ① 平成 25 年 6 月からスタートした「ねもと地域力」のホームページを拡大して活用する。具体的には、「デジタル回覧板」と「行事予定表」を充実させて、活用範囲の広い内容とする。
- ② 住民のデジタル意識を向上させるため、スマホ勉強会を開催する。
- ③ 根本校区のデジタル意識向上の各種施策を検討する。

（5）防犯グループ（日本一防犯意識の熱い街）

（令和 6 年度報告）

1. 校区内通常パトロール（児童見守り、空き家監視、防犯灯、放置自転車）
2. 振り込め詐欺防止活動（2 か月に 1 回 年金支給日に高齢者に呼びかける）
3. 年末年始と夏期における街を明るくするキャンペーンの実施（各家の門灯を点灯）（校区内のコンビニ等を訪問）
4. 多治見警察署ならびに多治見北部交番（根本駅前）との連絡協調活動（振り込め詐欺防止キャンペーン。根本校区内の危険個所の調査など。）

（令和 7 年度計画）

令和 6 年度は退会者が多く少ない会員数で活動を開始しなくてはならない。当面は今いる数名の会員で出来る範囲で活動することとする。

1. 校区内通常パトロール（児童見守り、空き家監視、防犯灯、放置自転車）
2. 振り込め詐欺防止活動（2 か月に 1 回 年金支給日に高齢者に呼びかける）
3. 多治見警察署ならびに多治見北部交番（根本駅前）との連絡協調活動（振り込め詐欺防止キャンペーン。根本校区内の危険個所の調査など。）

(6) 自然・生活環境グループ (自然豊かな街づくり)

(令和6年度報告)

①ホタルの乱舞する街を目指して

カワナナの採取と根本川への放流 6月3日(月) 1,500匹放流

ホタル観賞会の開催 6月8日(土) 56名参加

②大原川右岸のヒガンバナ育成事業

大原川土手の草刈りと穴掘り 7月20日(土) 8名参加

ヒガンバナ球根植え(1,500ヶ) 7月26日(金) 4名参加

③他のグループと連携した活動

みんなで川遊び事業への参加 8月10日(土) 24日(土)

(令和7年度計画)

① ホタルの舞う町づくりとヒガンバナ育成活動を主体に地道に継続する。

ホタル観賞会の開催 交流センター周辺

開催日：令和7年6月7日(土) 19時30分 予定

② ねもと地域の自然風景の探索

③グループ単独での新たな施策づくりは困難なため、共通目的で他のグループと連携できる活動には、積極的に協力し参加していく。

第2号議案 令和6年度 決算報告・令和7年度 予算案及び 会計監査報告

第3号議案 役員改選（案）

令和7年度 ねもと地域力役員名簿（案）			
役職名	区分	氏名	参考
会長		高橋 重久	兼防犯グループ長
副会長		松森 東二	ふれあいねもと会長
運営委員	新任	若尾豊信	第22区長
運営委員		塚本 邦夫	第31区長
運営委員	新任	小西武志	明和第2町内会長
運営委員		瀬瀬 正幸	まちづくり市民会議会長
運営委員		西田 純孝	根本地域民生協議会長
事務局長		浅野 健	元ねもと地域力会長
会計	新任	戸田 政雄	元事務局長
1.防災G長		高橋 重久	兼会長
2.地域交流G長		山田 政尋	
3.認知症支援G長		古田 保廣	
4.ねもとデジタルG長	新任	川上一朗	元第22区副区長
5.防犯G長		鈴木 茂三	
6.自然生活環境G長		後藤 正明	元第22区長
会計監査	新任	若尾好一	第22区会計
会計監査	新任	成田政勝	第31区副区長

令和7年度 会議予定表				
	日 程	時 間	名 称	場 所
1	令和7年 4月10日(木)	17:00	グループ長会議	根本交流センター
2	令和7年 4月15日(火)	17:00	役員会	根本交流センター
3	令和7年 5月11日(日)	10:00	総会	根本交流センター
4	令和7年 6月13日(金)	17:00	役員会	根本交流センター
5	令和7年10月 5日(日)	13:30	全体会議	根本交流センター
6	令和7年11月 1日(土)	10:00	フェスティバル	根本交流センター
7	令和7年11月 2日(日)	9:00	フェスティバル	根本交流センター
8	令和8年 1月18日(日)	13:30	全体会議	根本交流センター
9	令和8年 4月16日(木)	17:00	役員会	根本交流センター
10	令和8年 5月10日(日)	13:30	総会	根本交流センター
※ グループ長会議・企画委員会は不定期的な開催とする。				
※ 各種会議は事前にメール連絡とします。				
メールアドレス(会長及び事務局への連絡) kaityou@nemoto-tiikiryouku.com 会員の皆様で、この総会の案内メールが届かなかった方は、上記メールアドレスへ「ご自分の氏名」と「携帯電話番号」を記載してメール送信してください 今後の連絡や情報伝達がスムーズに行われます				

メールアドレス(会長及び事務局への連絡)

kaityou@nemoto-tiikiryouku.com



会員の皆様で、この総会の案内メールが届かなかった方は、上記メールアドレスへ「ご自分の氏名」と「携帯電話番号」を記載してメール送信してください。
 今後の連絡や情報伝達がスムーズに行われます。